

知らなきや損する

貯蓄を増やす方法! 家計簿を毎日つけ、収入と支出を「見える化」すること

2014年はどのような年でしたか。貯蓄はできましたか？
2014年は目標の貯蓄ができなかったから、今年こそもっと貯蓄をしたいと思う人は多いのではないのでしょうか。でも、貯蓄を増やすには方法は3つしかありません。(1)収入を増やす。(2)支出を見直し貯蓄に回す。(3)貯蓄の運用利率を高めるです。

特に2番目の支出の見直しとは、無駄な支出を減らし節約して貯蓄を増やそうということです。

効率的に節約をするためには、支出金額が大きい項目から行いましょう。例えば住宅ローンがある人は住宅ローンの見直しから、保険料が大きい人は保険の見直しから上手に行ってみましょう。また、家計簿をつけて家計を管理することも大切です。しかし、毎日つけることはなかなか根気のいる作業です。そこで今回は、節約するための家計管理の方法についていくつか紹介します。

最初に、2014年の1年間の収入を把握しておきましょう。サラリーマンの場合、昨年末に会社から図(一部抜粋)のような「給与所得の源泉徴収票」をもらったはずで。例えば図の中の支出金額6,000,000円が収入を表します。ただ一般的に手取り収入として銀行に振り込まれるのは、収入から所得税(源泉徴収税額)170,200円、社会保険料795,000円、そして住民税(毎年5月ごろに受け取る住民税の計算書類に表示されている額)が差し引かれた金額です。

家計管理の理想は、まず家計簿を毎日つけ、何にいくら使ったかを記録し、支出項目ごとに集計してチェック。無駄と判断される支出をなるべく減らすことで、貯蓄を増やすことができるようにすること。つまり、「収入と支出の見える化」です。

平成26年分 給与所得の源泉徴収票

支払 心付け の番号	住所 及 所属	金沢市〇〇町		氏名 (フリガナ)	金沢 太郎	氏名 (漢字)	金沢 太郎
種別	支払 金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額	税額	税額	税額
給与・賞与	6,000,000.00	4,260,000.00	1,618,000.00	1,702.00			
控除対象配偶者の無職等	配偶者特別控除の額	扶養親族の控除(配偶者を除く)	障害者の控除(本人を除く)	社会保険料等の控除額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
控除額				795,000	50,000	13,000	

それによって計画的にお金を使う習慣が身につくわけです。

家計簿のソフトやアプリも多数出されていますが、家計簿を毎日つけるのが難しいという人は、特定の支出項目だけを「見える化」してチェックしてみてもはどうでしょう。例えば食費や外食費、被服費、交際費など、無駄がありそうな項目をまず3か月ぐらい記録してチェックする方法です。それも難しい人は、1カ月分のレシートをノートに貼って、必要な買い物は○、無駄な買い物と思うものは×というように判断しながらチェックしてみてもいいかでしょう。

それぞれの支出項目ごとに、いろいろな節約方法はありますが、家計を「見える化」してチェックしていけば、計画的な買い物を心がけるようになり、無駄な買い物や衝動買いを少なくする習慣を身につけることができるはずです。

ところで、2015年の干支(えと)は「ひつじ(羊・未)」です。群れをなす羊は、家族の安泰を表し、いつまでも平和に暮らすことを意味するようです。羊年の今年、家族がこれからも安泰で平和に暮らせるよう貯蓄の目標を立て、その目標が達成できるよう、日々家計を計画的に管理していきたいですね。



暮らしのマネープラン相談センター 所長 サークティファイドファイナンシャルプランナー 高橋 昌子

いしかわ暮らしのマネープラン

あなたの暮らしと財産を守るパートナー

- 時間相談 …… 1時間まで3000円 2時間まで5000円
教育資金・老後資金・相続・住宅ローン・保険の見直しや商品選択、確定拠出年金など何でも相談できます
- マイホーム資金・住宅ローン相談 ……………… 3万円
無理のない予算額、頭金や購入時期、最適な住宅ローン・生命保険・火災保険など、マイホーム購入にまつわるマネープランについて何でも、マイホーム購入まで時間を気にせず相談できます
- 退職資金・マネープラン相談 ……………… 3万円
退職後の手続き、年金や保険、退職資金計画など退職後の生活設計について何でも、時間を気にせず相談できます

